

ダムWGについての検討経過メモ (041025)

ダムWGリーダー 今本博健

ダムWGは5つの事業中のダムについて集中的に審議するため平成16年7月に設置され、すでに7回の会議のほか、3回の学習会(非公開)、現地視察(非公開)、現地意見交換会を行ってきた。

また、ダムWGのもとに3つのSWG、すなわち、丹生・大戸川・天ヶ瀬ダムSWG、川上ダムSWGおよび余野川ダムSWGを設置し、ダムWGと共同して審議を行っているが、それぞれ2回の会議を開き、担当ダムについての審議を行ってきた。

なお、ダムWG報告案を作成するため平成16年10月に作業部会を設置し、報告案の作成準備を行っている。

これまでの検討経過を概述すると以下の通りである。

- (1) 各ダムの目的および効果について河川管理者による説明を聞くとともに、質疑応答を行った。
- (2) 各ダムの目的ごとにダム以外の方法(代替案)について河川管理者による説明を聞くとともに、質疑応答を行った。
- (3) 現在審議中の事項は以下の通りである。
 - ・各ダムの主たる目的および効果についての精査
 - ・各ダムの主たる目的ごとのダム以外の方法の効果についての検討
 - ・各ダムの評価
- (4) 今後の予定
 - ・11月16日に開催予定の委員会に各ダムの評価を除くダムWG報告案を提出し、審議する。
 - ・12月20日に開催予定の委員会に各ダムの評価を含むダムWG報告案を提出し、審議する。
 - ・委員の意見を受けて修正したダムWG報告案を平成17年1月22日に開催予定の委員会に提出し、審議を経てダムWG報告とする。

*作業部会メンバーは次の10名の委員で構成している。

WGリーダー：今本委員

SWGリーダーおよびサブリーダー：

丹生・大戸・天ヶ瀬ダム：水山委員・荻野委員

川上ダム：榎屋委員・川上委員

余野川ダム：田中(哲)委員・本多委員

WGリーダーが必要とするメンバー：寺川委員・西野委員・三田村委員

以上